

科目名 (科目番号)	スポーツ医学(内科系) (時間割参照)	教員名	鎌田浩史 永井 智	学科等	理学療法	選択	履修年次	2
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				授業形態	演習	オフィスアワー	非常勤講師	
授業概要	スポーツ活動中に発症しうる外傷・障害や疾病に関する基礎知識、さらに、これら外傷・障害や疾病からのスポーツへの復帰プロセスで留意すべき点について学習する。							
目的・目標	スポーツ活動中に発症しうる外傷・障害や内臓諸器官の疾病、更には重篤な外傷や疾病に関する基礎知識について理解する。また、これらの外傷・障害・疾病からのスポーツへの復帰プロセスで留意すべき点を理解し、関連医療職とのコミュニケーションを円滑にすすめるための知識と態度の習得をねらいとする。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	スポーツ活動と関連する代表的な内科的疾患	到達目標:循環器疾患・呼吸器疾患・消化器疾患の病態を知り、正しい対処方法について理解する。 学習内容:循環器疾患・呼吸器疾患・消化器疾患の病態特性、運動による影響や対処方法について学習する。					
	2	スポーツ活動と関連する代表的な内科的疾患	到達目標:血液疾患・腎・泌尿器系疾患・代謝性疾患の病態を知り、正しい対処方法について理解する。 学習内容:血液疾患・腎・泌尿器系疾患・代謝性疾患の病態特性、運動による影響や対処方法について学習する。					
	3	スポーツ活動と関連する代表的な内科的疾患	到達目標:皮膚疾患・アレルギー(運動誘発性アナフィラキシー)の病態を知り、正しい対処方法について理解する。 学習内容:皮膚疾患・アレルギー(運動誘発性アナフィラキシー)の病態特性、運動による影響や対処方法について学習する。					
	4	スポーツ活動と関連する代表的な内科的疾患	到達目標:呼吸器感染症・血液感染症の病態を知り、正しい対処方法について理解する。 学習内容:呼吸器感染症・血液感染症の病態特性、対処方法や他の競技者への感染予防対策について学習する。					
	5	スポーツ活動と関連する代表的な内科的疾患	到達目標:皮膚感染症・眼感染症・海外遠征時に注意すべき感染症・旅行者血栓症の病態を知り、正しい対処方法について理解する。 学習内容:皮膚感染症・眼感染症・海外遠征時に注意すべき感染症・旅行者血栓症の病態特性、対処方法や他の競技者への感染予防対策について学習する。					
	6	スポーツ現場でおこりうる留意すべき重篤な外傷・障害・疾病	到達目標:心臓突然死の病態特性を知り、正しい対処法について理解する。 学習内容:心臓突然死の機序、現場での対応、予防対策について学習する。					
	7	対象別(女性、高齢者、発育期、パラアスリート)によるスポーツ外傷・障害の特徴	到達目標:対象別にスポーツ外傷・障害の特徴と留意事項について理解する。 学習内容:女性・高齢者・発育期・パラアスリートのスポーツ外傷・障害の現状や特徴、留意事項について学習する。					
	8	対象別(女性、高齢者、発育期、パラアスリート)によるスポーツ外傷・障害の特徴	到達目標:RED-S(スポーツによる相対的なエネルギー不足)の概要、症状を知り、正しい対処方法について理解する。 学習内容:RED-Sの概要、自覚症状・他覚症状、スポーツパフォーマンスへの影響、対処方法や予防対策について学習する。					
成績評価の方法・基準	筆記試験(100%)※対面・オンライン共通							
教科書	アスレティックトレーナー専門基礎科目テキスト3 スポーツ医学概論			河野一郎 片寄正樹		文光堂		
参考図書								
教員からのメッセージ	(公財)日本スポーツ協会アスレティックトレーナー(JSPO-AT)の資格取得に必須の科目であり、授業内容はかなり専門的内容となります。授業内容を理解するためにも予習・復習が大切です。 JSPO公認スポーツドクターとJSPO公認アスレティックトレーナーがこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知します。							